



今月は地域貢献活動の一環で、地元入会地いりあいちの草刈りと水路掃除を行いました。朝8時に集合し、部会からは水路掃除に4名、草刈りに3名参加しました。私は、水路掃除の方に参加、枯れ枝が詰まったところが多々ありましたが、岩場が崩れたか所は少なく水量が多かったため、思ったより早く綺麗になりました。9時30分頃には草刈りも終了し、地域貢献活動を終えた面々と、本部会の皆が集まったところで朝のミーティングを行いました。当日は、イノシシに破られ

た堆肥の塀の修理、落ち葉かきをする班、チェーンソー点検、目立てを行う班とで作業を行いました。チェーンソー班は、鎌田さんが先月の例会で持ち帰られた調子が悪い1番と4番のチェーンソーを修理して持ってこられ、問題点の対処方法をパウチされ説明を受けました。その後、北野さんを講師に目立ての方法、勘所を伝授して頂きました。シイタケが収穫できましたが、時期が遅かったらしく大きく開いたものが特に多かったです。昼食時、おまひ熾火で焼いて塩胡椒で美味しくいただきました。本日の里山部会の参加者は13名でした。



鎌田さん(右端)によるチェーンソーの取扱い講習会



作業途中での語らい 中村・富田・川原さん



当日取れた椎茸を焼く松岡さん



見渡せば菜の花の黄色からカジイチゴの白い花に変わっています。木々はクロモジ、ムクロジ、ニセアカシヤの葉が少しずつ伸び、花咲く頃が楽しみです。蜜蜂は、分蜂が近いのか空中を飛び回り黒い塊となってブンブン舞ってはまた巣に戻っています。



今月は、6月上旬に開催される【春のグリーンフェア】に向けて、出展作品の選定、見本作り、スライス材の磨き、丸太の輪切り加工と雨の中でも青テントを張り頑張りました。間伐材、除伐材を有効利用し森林維持をアピールしていきたいと思っております。

また、4月8日(土)児童デイサービス「ゆうゆう白鳥」にて木工クラフトに参加しました。子供たちは嬉々として、丸太輪切りに蝶やセミ、クワガタなどを乗せて個性ある作品を仕上げました。参加児童は12人、指導員は山本、竹原、本廣の3名で行いました。4月28日には、東山本川砂防工事に伴う中国電力の電柱移設、作業停電が予定されおり備えをしました。今月の部会参加者は延べ29人。



← 細かな部材を製作中の松岡さん(上)と原島さん。